

実用外国語演習 (英語)

2 units (selection) 3rd-year(2nd semester)

Akihiko Yamauchi · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target 『実用外国語演習 (英語) 総論』を参照。

Outline ビデオ教材を使って英語の基本的運用力の向上を図る。アメリカの連続ドラマの視聴によりネイティブ英語に慣れ、口語的な語彙やフレーズを習得する。授業ではスクリプトを利用する。自宅での学習として短いディクテーションを随時宿題として課す。コメディイ仕立てのドラマであるので、台詞の可笑しさを理解し、アメリカの日常生活や文化にも触れる。

Keyword *listening, dictation*

Notice 2010 年度に実用外国語基礎演習 (英語) を受講済みであることが望ましい。2011 年度に実用外国語演習 (英語) のネイティヴクラスを受講していることが望ましい。

Goal 日常的な英語表現を習得すること。

Schedule

1. イントロダクション
2. エピソード 1(その 1)
3. エピソード 1(その 2)
4. エピソード 1(その 3)
5. エピソード 1(その 4)
6. 中間テスト 1
7. エピソード 2(その 1)
8. エピソード 2(その 2)
9. エピソード 2(その 3)
10. エピソード 2(その 4)
11. 中間テスト 2
12. エピソード 3(その 1)
13. エピソード 3(その 2)
14. エピソード 3(その 3)
15. エピソード 3(その 4)
16. 後期試験

Evaluation Criteria 後期試験 30%, 2 度の中間テスト各 25%, 授業に取り組む姿勢や課題の提出状況などの平常点 20%により総合的に評価する。

Re-evaluation 行なう。

Textbook 教科書は使用せず、プリントを配付する。各自プリントの管理を確実にすること。

Reference 参考資料については授業中に指示する。各種ハンドアウトを随時配布する。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220087>

Contact

⇒ Yamauchi (3308, +81-88-656-7132, yamauchi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 金曜日 12時~13時)

Note 後期, 木曜日 3~4 講時。旧カリ「実用英語演習 II」と同内容。